



全町こどもかるた大会

木札1枚を競い、白熱した試合を展開

栗山町青少年育成会（原田優司会長）主催の全町子どもかるた大会が1月18日、カルチャープラザEkiで行われ、小学生7チーム、中学生5チームが参加しました。開会式では選手代表の岡山諒子さんが「町内の仲間たちと交流を深めながら、栗山の子どもらしく正々堂々と戦います」と力強く宣誓。読み手の声に、選手たちは耳を澄ませて木札を取り合いました。なお、小・中それぞれ上位2チームは、1月31日に芦別市で開催される北海道子どもかるた大会空知地区予選会に出場します。



キャップ選別でワクチンに

栗山高校野球部も選別作業を手伝う

栗山町老人クラブ連合会（吉田輝雄会長）がペットボトルキャップの選別作業を1月13日、総合福祉センター「しゃるる」で行いました。栗山高校の野球部も参加し約2時間の作業を手伝いました。選別されたキャップは換金されアフリカなどの発展途上国に、はしかなどのワクチンとして届けられます。参加した栗山高校2年の渡邊匡哉さんは「ゴミとして捨てられたものがワクチン代になり、恵まれない子どもたちの手助けになると考えると、やりがいがありました」と話していました。

生命保険協会の助成事業

まつば保育園のかぜの子児童クラブが認定

一般社団法人生命保険協会（渡邊光一郎会長）が行う『子育てと仕事の両立支援プロジェクト』の助成活動で、継立まつば保育園（学校法人松田学園：松田薫理事長）内の「かぜの子児童クラブ」が選ばれ、1月13日、通知書が授与されました。同協会は待機児童解消などの取り組みを応援しようと、今年からプロジェクトを開始。かぜの子児童クラブが応募した加湿空気清浄機の設置などの環境整備事業が選ばれ、空知では、同クラブのみが助成対象として認定されました。



栗山天満宮の初詣

栗っ子受験生の合格祈願祭も開催

大晦日の深夜、栗山天満宮には多くの初詣客が詰めかけ、午後11時半を過ぎると、かがり火がとめる境内の鳥居まで続く長い列ができました。日本ハムファイターズの栗山英樹監督が太鼓を打ち鳴らし新年の幕開けの合図をすると、さい銭を手にした人たちが続々と新年の願いを込め手を合わせました。学問の神様として知られる藤原道真公がまつられている栗山天満宮では、栗っ子受験生の合格を願う「合格祈願祭」も開催され、受験生は厳かな礼式にしたがい合格を祈願しました。

冬の里山たんけん隊

スノーシューを履き親子で里山を散策

一面の雪におおわれた里山の自然を満喫しようと、NPO法人雨煙別学校主催の「冬の里山たんけん隊」が1月25日、ハサンベツ里山で行われました。町内外から親子連れ17人が参加。スノーシューをはき、柔らかな新雪の散策を楽しみながら、春を待つ植物の芽や、生き物を育む湧き水など冬の自然の観察も行われました。お母さんと参加した山本景翔（小学校2年）さんは「初めてスノーシューをはいたけど、楽しく歩くことができました」と話していました。



女子剣道部が全道優勝

栗山中学校剣道部が新人剣道大会で大活躍

千歳市で1月11日に開催された第15回北海道中学校新人剣道大会で、栗山中学校剣道部の男子団体がベスト8、女子団体が優勝の好成績をおさめ、鈴木紀元教育長へ報告に訪れました。男子の増田雄生主将は「負けたことには悔いが残ります」と次の大会での雪辱を誓い、女子の宮本歩侑主将は「目標は中体連でも優勝。全国大会出場を目指します」と力強く教育長に報告しました。鈴木教育長は「男女とも見事。次の大会も良い報告が聞けそうで楽しみです」とうれしそうに話していました。

交通事故ゼロを願い

栗山天満宮で交通安全祈願式

平成27年の交通安全祈願式が1月13日、栗山天満宮で行われました。交通安全協会、安全運転管理者協議会の関係者ら約40人が参加。死亡交通事故のない1年に向けて誓いを新たにしました。神事に続き、椿原紀昭町長が「いたましい事故をなくすため、心を引き締め、万全の対策をとっていきます。町民の交通安全意識向上のため協力していきましょう」とあいさつ。祈願式終了後、市街地交差点などで交通安全指導員による年初め街頭パトロールが行われました。



角田獅子舞かがり火舞

五穀豊穡と家内安全を願い力強い舞を披露

栗山の郷土芸能「角田獅子舞保存会」による「かがり火舞」が、元日の午前0時すぎに角田神社で行われました。角田獅子舞は、中国の諸葛孔明が猛獣を使う難敵を打ち破ったとされる戦いに由来したもので、昭和28年に角田地区に伝来。後継者不足により一時休止状態となりましたが、平成4年に復活しました。由来を説明する口上の後、酒に酔いながら2頭の獅子と猩々が繰り広げるユーモアあふれる舞いが披露され、訪れた初詣客から大きな拍手がおくられていました。



2月のイベント

「栗山町の渋皮煮」試験販売

町名の由来ともなっている“栗”の地域ブランド化を目指し、町内で試験栽培されている栗を使用した加工商品「栗山町の渋皮煮」を数量限定で販売。

今回は町内での初販売。町民特価でご提供します！

日時／2月6日(金)～8日(日)
10:00～17:00

主催／北のくりやま栗づくり協議会



春待ちゆっくり市

楽しいイベント盛りだくさん！豪華景品を多数用意しています。ご家族お揃いで遊びに来てください！

日時／2月10日(火) 18:00～

大好評！手打ちそば

日時／毎週金曜日 11:30～12:30

【ホール・会議室ご利用のご案内】

サークルや団体の催し、商品の展示会など、ご利用をお待ちしています。まずはお気軽にご相談ください！！

【問い合わせ】まちの駅「栗夢プラザ」

☎ 73-5515・Fax 73-5535

ホームページ

http://www.kurimu-plaza.com/

開館時間 10:00～17:00

2015 栗山公園だより 2月号 vol.82

なかよし動物園のなかまを紹介

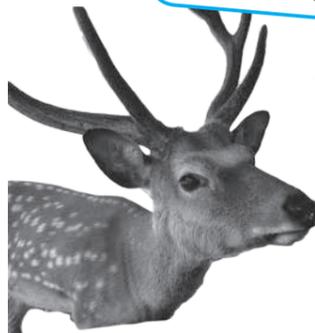
エゾシカの「たいし」

★データ★

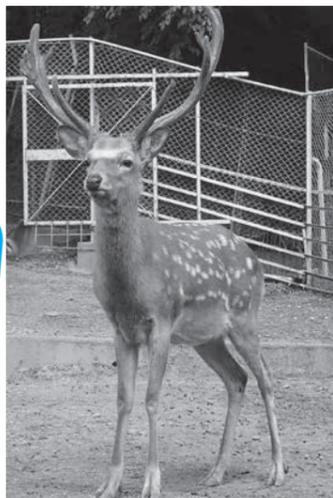
性別：オス 年齢：8歳

名前：2012年5月一般公募で決定

2015年もしっかり、僕を見てね♡



近くで見るとこんなにかわいいお顔です



カッコいい角、凛々しいお顔で人気の「たいし」くん

☆来期開園予定日☆

4月29日(水・祝)

最新情報を簡単アクセス

http://t-daria.com/parktop

※QRコードは「株式会社デンソーウェブ」の登録商標です。



こんにちは!

消費生活相談室

遠隔操作によるプロバイダ変更勧誘に注意!

【国民生活センター相談事例】

「今契約しているプロバイダより、必ず安くなるから乗り換えませんか」と電話で勧誘され、承諾した。その後、業者の電話による指示に従い、遠隔操作でプロバイダの変更が行われた。変更後、これまで契約していたプロバイダの料金を確認すると、新しい契約先のほうが高額になることが分かった。解約を申し出たが「きちんと説明している。解約には、違約金1万5千円が必要」と言われた。

【被害に遭わないための注意事項】

「今より安くなる」などと勧誘されても、契約前に契約内容に関する書面を求め、はっきり理解できなければ承諾しないでください。困ったときは南空知消費生活相談室にご相談ください。

【問い合わせ】南空知消費生活相談室 ☎ 72-3581

ご相談は南空知消費生活相談室へ

毎週月・木曜日 勤労者福祉センター 13:00～16:00

毎月第2・4水曜日 いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」 13:00～15:00



なぜ起こる?

子どもの好き嫌い

子どもの食べ物の「嫌い」は、味覚経験が少なく、脳にも判断情報が少ないことから「初めての味で不快→まずい→嫌い」と判断します。逆に「好き」は、食事の経験を積み重ねることによって「いつも同じ味→おいしい→好き」と判断します。多くの味を経験させてあげることによって「おいしい」という感覚を育みましょう。



味覚発達の目安

生後1～2カ月	味覚よりは反射が強い
生後3～5カ月	味覚を認識
幼児期～学童期	味に最も敏感
小学校3年生ごろ	味覚がほぼ完成

生後3カ月で「味」はわかります。10歳ごろには味覚がほぼできあがります。

味覚の発達を大切に
子どもは、出生直後から5原味(甘味・酸味・塩味・辛味・旨味)を分けられる味覚能力が備わっています。味覚は特に発達現象であり、体験することで苦味や酸味を受け入れられるようになってきます。特に乳児期から小学校低学年までの味覚体験の発達は大い重要です。この時期にさまざまな体験をするほど将来の味覚の幅が広くなります。

食事の悩みは発達のひとつ

好き嫌い、遊び食べ、ばっかり食べ、小食など、子どもの食の悩みは尽きません。たくさん食べて大きく育ってほしい!そんな親の願いを子どもは気にもせず、食べたりに食べなかつたり。しかし、子どもの食の悩みは発達の一部です。生活習慣を見直し温かく見守りましょう!

味覚形成で大切なことは「薄味」です。子どものころの味を感じるセンサーはとても敏感です。舌の感覚は、これから学習し味を書き込んでいく状態です。濃い味付けをした食事をあげ続けると舌の感覚はいつの間にか鈍くなってしまいます。子どもの将来のためにも、家庭では薄味で、いろいろな食材を食べさせてあげましょう!



薄味で子どもの「おいしい」を育む

ママも子どももおいしく楽しく食べる4つのポイント

- ① しっかりお腹をすかせましょう
大人と同じでお腹がすいていないと食べないのは当たり前です。体を動かして遊ばせていますか? ダラダラとおやつをあたえすぎていませんか?
- ② 一週間の食事内容で判断を
1回の食事だけで判断せず、一週間単位で、ある程度の量と栄養のバランスが摂れていれば心配いりません。
- ③ 食べた量より何を食べたかに注目
まずは成長曲線を確認しましょう。身長や体重が順調に増えていれば大丈夫です。量よりも大切にしたいのは栄養のバランス。好きなおかずの中に野菜を混ぜるなど1つのメニューで複数の食材を使うように心懸けましょう。
- ④ 発達に合わせた調理法を
「いつまでも噛んでる」「まる飲みする」「口からすぐにだす」などが見られる場合は、食べる様子をしっかりと観察しましょう。食材の固さや匂いが原因かもしれません。食材に適した調理法や味付けを見直してみましょう。



一問い合わせー子育て支援センター ☎72-1280

